

新・米・総発 No. 0177

令和 7 年 1 0 月 9 日

J A えちご上越 米穀担当課長 殿

全 農 新 潟 県 本 部

米穀部 総合対策課長

令和 7 年産米 J A グループ自主調査の結果報告について

日頃、本会米穀事業につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。
みだしのことについて、下記のとおり報告いたします。

記

1. 調査結果 別添のとおり

2. 当該生産者の米穀の取り扱いについて

- ・ サンプル N o . 567-01 (コシヒカリ B L)、567-09 (コシヒカリ B L) の米穀について、残留農薬調査・DNA鑑定・カドミウム調査の結果は全て適正でしたので、当該生産者の米穀の出庫保留を解除いたします。

以 上



検査成績書

JA全農にいがた 御中

環境計量証明事業所
新潟県知事登録 第 環5号
KCA L&E 株式会社
新潟分析センター

新潟市北区太郎代1448番地3
TEL 025-255-2166/FAX 025-257-4871

分析結果を下記の通り報告いたします。

記

検体の名称	No.567-01
食品の分類	米 (玄 米)
検査の目的	残留農薬検査
検体受付年月日	令和7年9月25日

検査責任者	検査担当者
	 

検査項目	検査結果	定量下限値	基準値	測定方法
ピリミノバックメチル	検出せず	0.01 ppm	0.05 ppm	ガスクロマトグラフ 質量分析法
ブロモブチド	検出せず	0.01 ppm	0.7 ppm	ガスクロマトグラフ 質量分析法
ペントキサゾン	検出せず	0.01 ppm	0.05 ppm	ガスクロマトグラフ 質量分析法
ジノテフラン	検出せず	0.01 ppm	2 ppm	液体クロマトグラフ タンデム型質量分析法
ベンスルフロンメチル	検出せず	0.01 ppm	0.1 ppm	液体クロマトグラフ タンデム型質量分析法
ペンタゾン	検出せず	0.01 ppm	0.05 ppm	液体クロマトグラフ タンデム型質量分析法
			以下余白	

※ 検査結果の「検出せず」は定量下限値未満を示す

*1)グリホサートにはグリホサート及びそのアンモニウム塩、イソプロピルアミン塩、トリメシウム塩並びにナトリウム塩を含む

*2)チオファネートメチルの基準値はカルベンダジム及びチオファネート、チオファネートメチル並びにベノミルのそれぞれをカルベンダジムに換算しカルベンダジムとして合算した値である

検 査 成 績 書

第 D 25028 号
令和7年10月8日

JA 全農にいがた 御中

環境計量証明事業所
KCA L&E株式会社
新潟分析センター
新潟市北区太郎代1448番地3
TEL. 025-255-2166
FAX. 025-257-4871

DNAの検査結果を下記の通り報告いたします。

検査責任者	検査担当者
	

検体の名称	No. 567-01
検体の目的	コシヒカリBL品種の確認、及び 他品種の混入判別
受付年月日	令和7年9月25日
検査方法	検体を縮分し、粒ごとに、DNAを抽出、 プライマーを使って増幅、電気泳動を 行い、対象品種の判別を行った。

検査結果

検体品種名	結 果
コシヒカリBL	本検体は、コシヒカリBL品種と同一品種である 可能性が極めて高い。

検査成績書

第 168586 - 4号

令和7年10月1日

JA全農にいがた 御中

環境計量証明事業新潟県知事登録 第環5号

新潟市北区太郎代1448番地3

KCA L&E株式会社

新潟分析センター

TEL.025-255-2166 FAX.025-257-4871

分析結果を、下記のとおり報告いたします。

記

試料の名称	玄 米	567-01
分 析 項 目	カドミウム	
受 付 年 月 日	令和7年9月25日	
採 取 箇 所	依頼者様送付品	

検査責任者	検査担当者
	

分析項目	分析結果		測定方法
カドミウム	0.01 ppm	水分15%換算値	新 食品分析ハンドブックによる
	以下余白		
備考			